

氏名 _____

得点	／ 20
----	------

- 問 題 次の各取引について仕訳しなさい。なお商品売買の記帳は3分法による(20点)
- 得意先に対する売掛金¥150,000について、契約により2%の割引をし、その残額を得意先振出しの小切手で受け取った。なお、当社は現金勘定と当座預金勘定その他を統合して、現金預金勘定としている。
 - 長野商店は山梨商店に対する買掛金¥100,000を、仕入れた1週間後に小切手を振り出して支払った。ただし、山梨商店とは10日以内に支払う場合は、代金の2%を割引くという約束がある。
 - 「商品の引渡日から20日以内に代金の決済を行った場合には3%の割引を行う」という条件で商品¥40,000を掛売りしていたが、商品の引渡日から20日後にあたる本日、3%の割引額を控除した金額が当座預金の口座に振り込まれた。
 - すでに2週間前に掛けて仕入れた商品¥400,000について、¥10,000の値引きと¥30,000の割戻しを受け、残額は当座預金から支払った。
 - 決算において、売上原価の計算を売上原価勘定で行う。なお、決算整理前の商品関連勘定の残高および期末商品棚卸高は次のとおりであった。

繰越商品	¥ 320,000	仕 入	¥ 3,211,000
期末商品棚卸高	帳簿棚卸高 1,100個	取得原価	@¥400
	実地棚卸高 1,050個	時 価	@¥380

当社は、低価法を採用している。なお、棚卸減耗費は棚卸減耗費勘定としたうえ、売上原価に振り替え、商品評価損は売上原価に参入しない。

	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

※低価法…取得原価と時価のいずれか低い方で評価する方法

問 題 次の各取引について仕訳しなさい。(20点)

- 得意先に対する売掛金¥150,000について、契約により2%の割引をし、その残額を得意先振出しの小切手で受け取った。なお、当社は現金勘定と当座預金勘定その他を統合して、現金預金勘定としている。
- 長野商店は山梨商店に対する買掛金¥100,000を、仕入れた1週間後に小切手を振り出して支払った。ただし、山梨商店とは10日以内に支払う場合は、代金の2%を割引くという約束がある。
- 「商品の引渡日から20日以内に代金の決済を行った場合には3%の割引を行う」という条件で商品¥40,000を掛売りしていたが、商品の引渡日から20日後にあたる本日、3%の割引額を控除した金額が当座預金の口座に振り込まれた。
- すでに2週間前に掛けで仕入れた商品¥400,000について、¥10,000の値引きと¥30,000の割戻しを受け、残額は当座預金から支払った。
- 決算において、売上原価の計算を売上原価勘定で行う。なお、決算整理前の商品関連勘定の残高および期末商品棚卸高は次のとおりであった。

繰越商品	¥ 320,000	仕 入	¥ 3,211,000
期末商品棚卸高	帳簿棚卸高 1,100個	取得原価	@¥400
	実地棚卸高 1,050個	時 価	@¥380

当社は、低価法を採用している。なお、棚卸減耗費は棚卸減耗費勘定としたうえ、売上原価に振り替え、商品評価損は売上原価に参入しない。

	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1	現 金 預 金 売 上 割 引	147,000 3,000	売 掛 金	150,000
2	買 掛 金	100,000	当 座 預 金 仕 入 割 引	98,000 2,000
3	当 座 預 金 売 上 割 引	38,800 1,200	売 掛 金	40,000
4	買 掛 金	400,000	仕 入 当 座 預 金	40,000 360,000
5	売 上 原 価 売 上 原 価 繰 越 商 品 棚 卸 減 耗 費 商 品 評 価 損 売 上 原 価	320,000 3,211,000 440,000 20,000 21,000 20,000	繰 越 商 品 仕 入 売 上 原 価 繰 越 商 品 繰 越 商 品 棚 卸 減 耗 費	320,000 3,211,000 440,000 20,000 21,000 20,000

- 売上割引：¥150,000×2%=¥3,000
- 仕入割引：¥100,000×2%=¥2,000
- 売上割引：¥40,000×3%=¥1,200
- 値引きと割戻しの仕訳処理は同じなので、合算するとよい。

5. (1) 売上原価の計算
- | | | | |
|--------|-----|--------|-----|
| (売上原価) | ××× | (繰越商品) | ××× |
| (売上原価) | △△△ | (仕 入) | △△△ |
| (繰越商品) | ○○○ | (売上原価) | ○○○ |
- (2) ① 棚卸減耗費の計上 (棚卸減耗費) ▲▲ (繰越商品) ▲▲
② 商品評価損の計上 (商品評価損) ■■ (繰越商品) ■■
- (3) ① を売上原価へ振替 (売上原価) ▲▲ (棚卸減耗費) ▲▲

氏名 _____

得点	／ 20
----	------

問 題 次の各取引について仕訳しなさい。商品売買の記帳は、特に指示のない場合は3分法によるものとする。(20点)

1. 新宿商店は、商品¥100,000をクレジット払いの条件で販売した。なお、信販会社への手数料(販売代金の4%)は販売時に計上する。
2. 商品¥200,000をクレジット払いの条件で販売した。なお、販売代金の2%にあたる金額を信販会社へのクレジット手数料として販売時に計上し、信販会社に対する債権から控除する。
3. 横浜商店は、池袋商店より商品¥150,000(@¥500×300個)を仕入れ、代金は掛けとした。なお、横浜商店では商品売買に関しては、商品を仕入れたときに商品勘定に記入し、販売したときそのつど売上原価を売上原価勘定に振り替える方法で記帳している。
4. 水戸商店は、つくば商店に商品80個(原価@¥400、売価@¥520)を売り上げ、代金は掛けとした。なお、水戸商店は商品売買に関して、商品を仕入れたときに商品勘定に記入し、販売したときそのつど売上原価を売上原価勘定に振り替える方法で記帳している。
5. 建築物の設計・監理を請け負っている株式会社熊本設計事務所は、給料¥700,000および出張旅費¥180,000を過日現金にて支払い、記帳もすでに行っていたが、そのうち給料¥200,000および出張旅費¥45,000が特定の案件のため直接費やされたものであることが明らかになったので、これらを仕掛品勘定に振り替えた。

	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

問 題 次の各取引について仕訳しなさい。商品売買の記帳は、特に指示のない場合は3分法によるものとする。(20点)

1. 新宿商店は、商品¥100,000をクレジット払いの条件で販売した。なお、信販会社への手数料(販売代金の4%)は販売時に計上する。
2. 商品¥200,000をクレジット払いの条件で販売した。なお、販売代金の2%にあたる金額を信販会社へのクレジット手数料として販売時に計上し、信販会社に対する債権から控除する。
3. 横浜商店は、池袋商店より商品¥150,000(①¥500×300個)を仕入れ、代金は掛けとした。なお、横浜商店では商品売買に関しては、商品を仕入れたときに商品勘定に記入し、販売したときそのつど売上原価を売上原価勘定に振り替える方法で記帳している。
4. 水戸商店は、つくば商店に商品80個(原価①¥400、売価①¥520)を売り上げ、代金は掛けとした。なお、水戸商店は商品売買に関して、商品を仕入れたときに商品勘定に記入し、販売したときそのつど売上原価を売上原価勘定に振り替える方法で記帳している。
5. 建築物の設計・監理を請け負っている株式会社熊本設計事務所は、給料¥700,000および出張旅費¥180,000を過日現金にて支払い、記帳もすでに行っていたが、そのうち給料¥200,000および出張旅費¥45,000が特定の案件のため直接費やされたものであることが明らかになったので、これらを仕掛品勘定に振り替えた。

	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1	クレジット売掛金 支払手数料	96,000 4,000	売 上	100,000
2	クレジット売掛金 支払手数料	196,000 4,000	売 上	200,000
3	商 品	150,000	買 掛 金	150,000
4	売 掛 金 売 上 原 価	41,600 32,000	売 上 商 品	41,600 32,000
5	仕 掛 品	245,000	給 料 旅 費 交 通 費	200,000 45,000

1. 支払手数料=¥100,000×4%=¥4,000
手数料を代金回収時に計上する場合は、
販売時 (クレジット売掛金) 100,000 (売 上) 100,000
回収時 (当 座 預 金) 96,000 (クレジット売掛金) 100,000
(支払手数料) 4,000
2. 支払手数料=¥200,000×2%=¥4,000
3. 4. 売上原価対立法の場合、仕入れた商品が在庫である間は「商品」とし、
販売時に「売上原価」振り替える。
5. 給料および出張旅費の支払時
(給 料) 700,000 (現 金) 880,000
(旅 費 交 通 費) 180,000

出所：1. 3. 4. 日商新規論点サンプル問題

2. 第146回(2017.6.11)第1問－1

5. 第145回(2017.2.26)第1問－4